テープ

機能フォームテープ

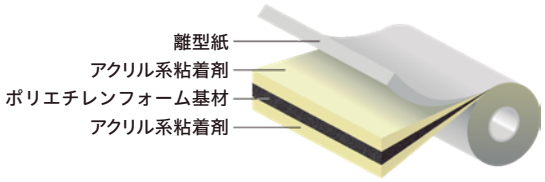
5200シリーズ

接着・粘着　防水・防塵　防振・衝撃吸収

製品HP／お問合せ

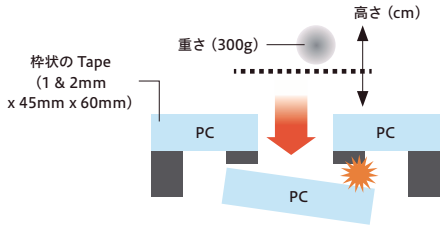
特　徴

■ #5200WPシリーズ　　応力緩和性に優れたフォームと粘着材との組み合わせで、高い衝撃吸収を可能にしたテープです。



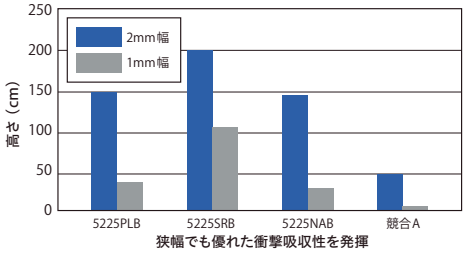
1. 高い衝撃吸収性で落下による剥がれや破損を抑制
2. 段差追従性に優れ、高い防水、防塵性能を発揮
3. 耐反発性に優れ、曲面貼り付け時の高い接着信頼性

高い落下衝撃性



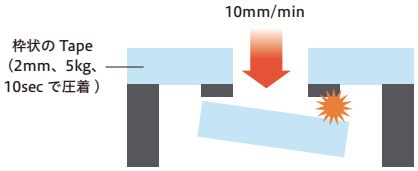
重りを落下させ、
PC 板が剥がれた
高さを計測

■衝撃試験【耐落下衝撃性評価】



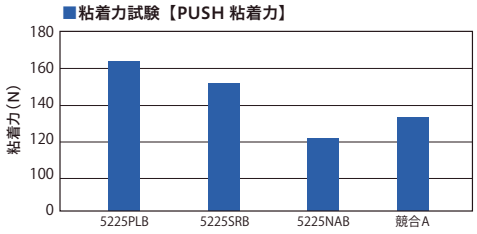
狭幅でも優れた衝撃吸収性を発揮

高粘着性

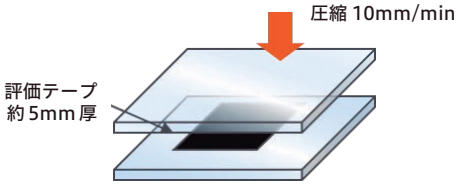


PC 板に空いた
穴から荷重をかけ、
被着体板から
外れた荷重を比較

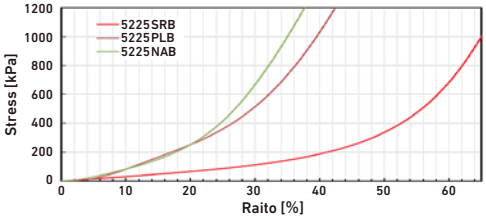
■粘着力試験【PUSH 粘着力】



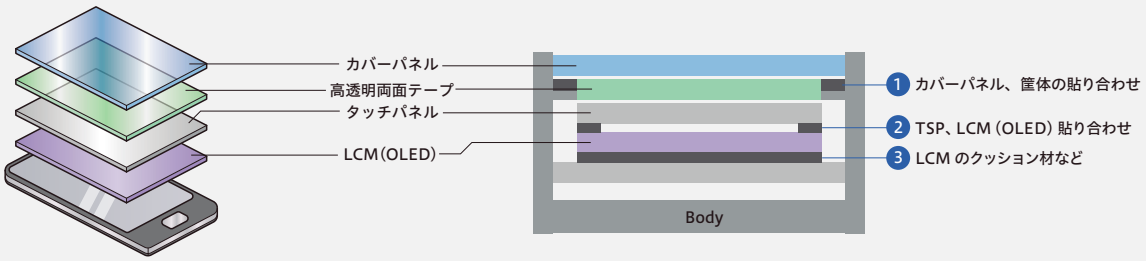
高柔軟性



5mm 厚に積層した
テープに荷重を加え、
圧縮強度を測定



用途例



テープ

易剥離両面テープ

XLSシリーズ

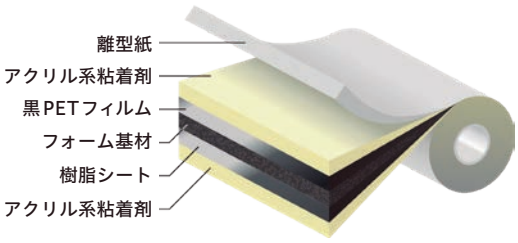
接着・粘着　防水・防塵　防振・衝撃吸収

製品HP／お問合せ

特　徴

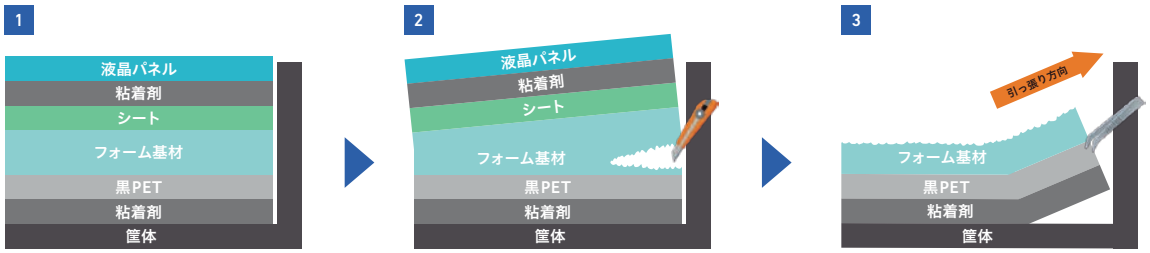
■XLSシリーズ

強粘着設計と基材強度の高い PE の発泡体基材を使用した易解体フォームテープ。



1. 静的な重い荷重に耐えうるような傾斜保持性能を有する。
2. 手作業で貼り合わせ物からテープの剥離が可能な易剥離性を有する。
3. 線膨張係数の異なる異種材料の貼り合わせを実現できる粘着力を有する。

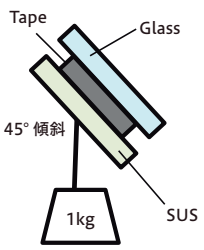
高い易解体性（剥がす手順）

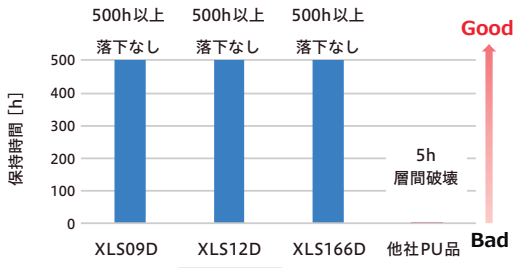


1. 筐体とパネルをテープで貼り合わせ
2. テープの基材を刃物で二つに引き裂く（PET フィルムや釣り糸なども可）
3. パネル側と筐体側に分解されたテープの黒 PET やシートを軸に引っ張って剥がす

高い傾斜保持性能

被着体	Glass / SUS
測定温度	60℃ 90%RH
テープサイズ	25mm x 25mm
加圧条件	5kg*10sec
放置条件	23℃ 50%RH*24hr
荷重	1kg
傾斜角度	45°
評価時間	~500 h



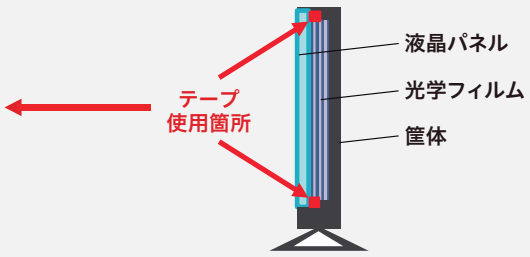


用途例

■前から見た図



■横から見た図



テープ

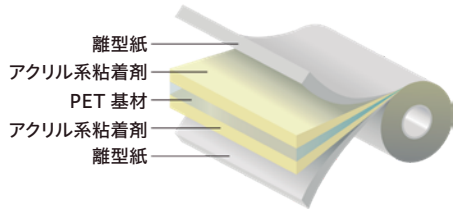
LCD部材固定用両面テープ

3800シリーズ

接着・粘着　反射・遮光

製品HP／お問合せ

テープ構成＆特徴



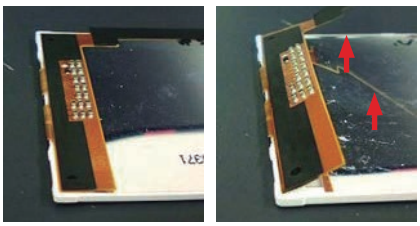
1 高い接着性を有し、耐反発性と応力緩和性のバランスの優れたテープ

2 優れた遮光性と反射特性

3 20μm～200μmまで幅広いラインナップ

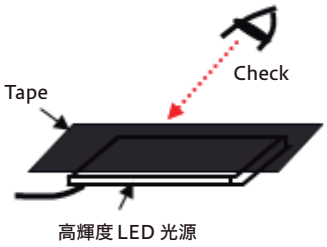
高接着性

高い接着性　浮上がる

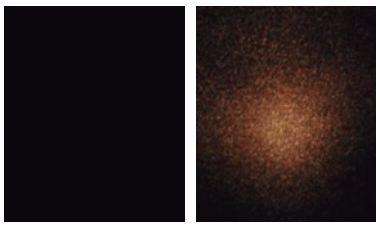


SEKISUI　COMPETITOR

遮光性



完全遮光　光漏れ



SEKISUI　COMPETITOR

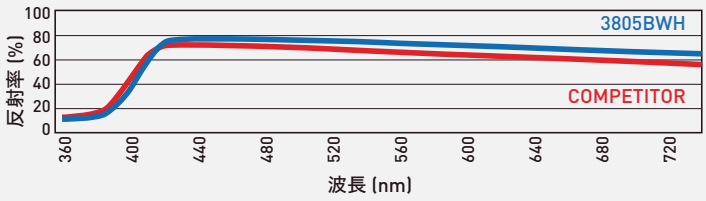
物　性

■一般物性

項目	単位	3805BWH	3805BH
白面粘着力(対PC板)	N/25mm	15.2	15.2
黒面粘着力(対ガラス板)		13.8	14.3

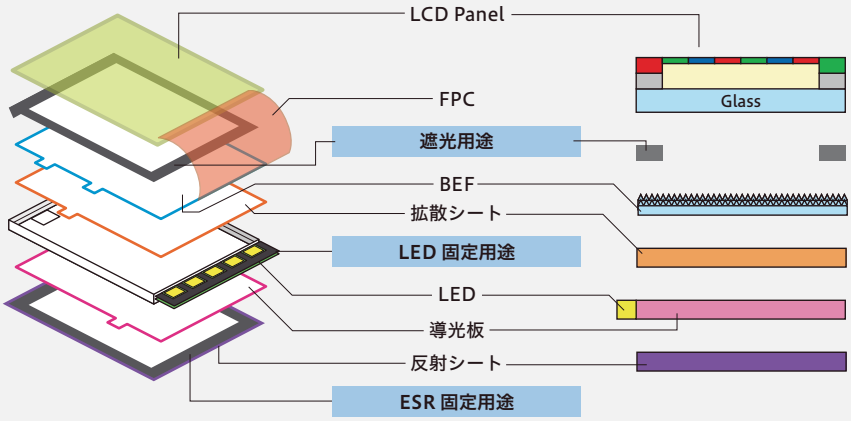
※記載の数値は、測定値の一例であり、保証値ではありません。

■反射特性

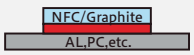


用途例

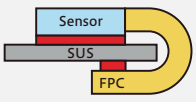
■表示パネル周辺



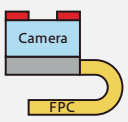
■小部品周辺



NFC/Graphite 固定用途



センサー /FPC 固定用途



カメラ遮光用途

テープ

液晶ガラス基板・CMP・HDD基板

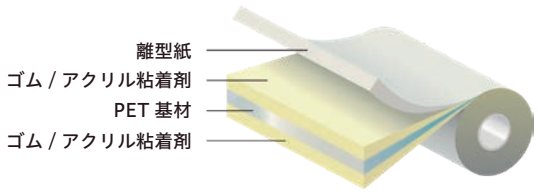
研磨布固定用両面テープ

接着・粘着

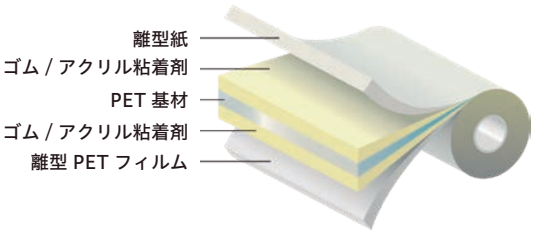
製品HP／お問合せ

特　徴

シングルセパレータタイプ



ダブルセパレータタイプ



液晶ガラス基板製造工程をはじめ、電子材料製造工程で幅広く使用されている両面テープ

1. フィルム基材を使用のため、再剥離が可能
2. 裏表で粘着剤が異なるディファレンシャル設計
3. 優れた粘着剤面の平滑性（ダブルセパレータタイプ）
4. 研磨中のテープと被着体の剥がれなし
5. 厚み23μm～250μm/最大2450mm幅対応可能

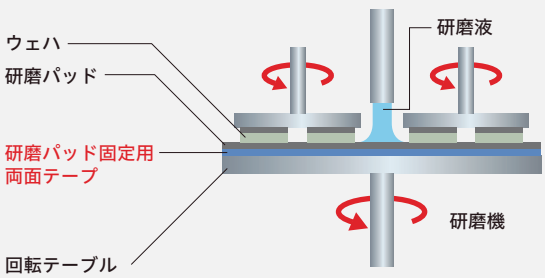
一般物性

項目		感圧型		感熱型
		一般タイプ	ディファレンシャルタイプ	ディファレンシャルタイプ
テープ厚み（μm）		130	108	138
粘着力（N/25mm）（SUS、23℃）	強粘着面	6	12	30
	弱粘着面	5	6	20
粘着剤		アクリル系	アクリル系	アクリル系
基材		OPP	PET	PET
ライナー		シングルセパ 紙	ダブルセパ 紙/フィルム	シングルセパ ダブルセパ 紙/フィルム
用途例		シリコンウェハ研磨	CMP ハードディスク基板研磨	CMP 液晶ガラス基板研磨

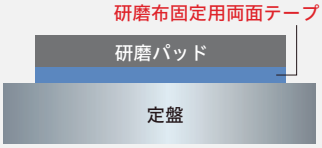
※粘着力の測定方法は JIS Z 0237 に準拠
※記載の数値は、測定値の一例であり、保証値ではありません。

用途例

- 液晶ガラス基板のポリッシングパッド、パッキングフィルム固定
- シリコンウェハ、ハードディスク基板等のポリッシングパッド固定
- CMP パッド固定
- ラビングクロス固定など



■研磨布固定用両面テープの役割



精密研磨工程で研磨布を定盤に固定し、工程完了後に容易に糊残りなく剥離することが可能です。

テープ

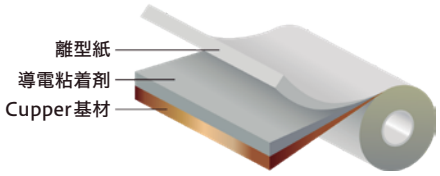
導電性粘着テープ

7800シリーズ

接着・粘着　熱マネージメント　導通・導電　電磁波制御

製品HP／お問合せ

特　徴



1 強接着による高信頼性

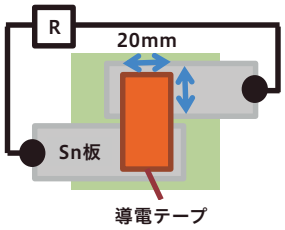
2 リフロー対応可能

積水化学の強み

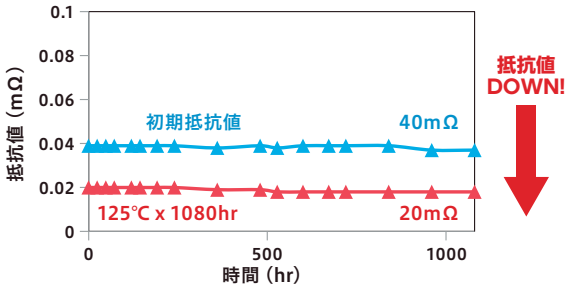
■ 強接着により高耐熱&抵抗値DOWNを実現

評価条件/評価イメージ

1）貼付面積：20mm×20mm
2）保持温度：125℃
3）測定時間：1080hr
4）測定環境：23℃ x 50%Rh



評価結果

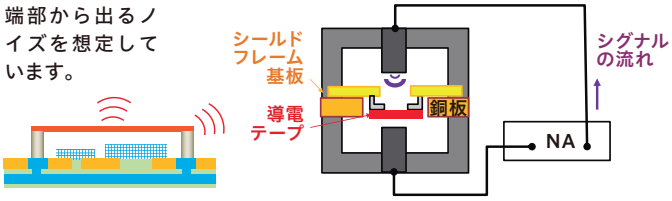


■ 強接着により優れたシールド性能を発揮

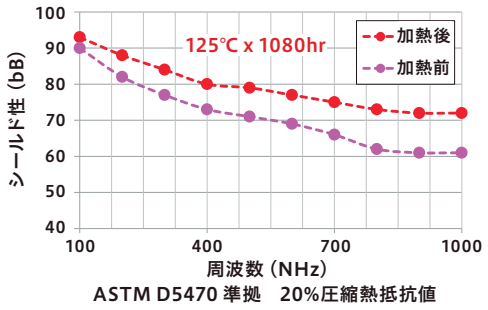
評価条件/評価イメージ

シールドcapの面上とフレームとテープの接合端部から出るノイズを想定しています。

環境試験温度：125℃　測定環境：23℃ x 50%Rh
環境試験時間：1080hr　周波数　：0.1MHz~1GHz



評価結果



ASTM D5470 準拠　20%圧縮熱抵抗値

一般物性

品番			7848YCSB	7830YCSB	7830YCSC
テープ厚み		μm	48	30	30
基材厚み		μm	18	12	12
粘着材厚み		μm	30	18	18
基材種類			銅箔	銅箔	銅箔
粘着力SUS	180°peel(JIS Z0237)	N/25mm	16	12	12
高温保持	85℃ *1kg*1hr	mm	0	0	0
表面抵抗	表面抵抗値	mΩ/sq	20	20	20
Z抵抗値	サイズ：25×25mm² 荷重：500g 電極:銅	mΩ/25×25mm²	8	4	4

テープ

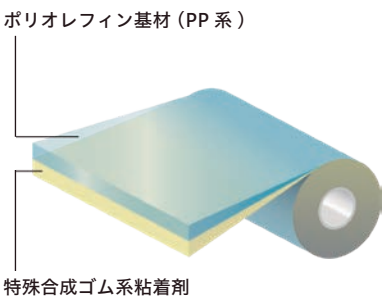
光学フィルム用プロテクトテープ

6700/6800シリーズ

接着・粘着　保護

特　徴

強粘着タイプ

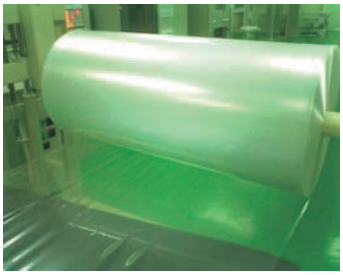


1 強粘着：凹凸面にもしっかり貼りつき、保護

2 糊残り無し：被着体を汚染せず、きれいにはがせる

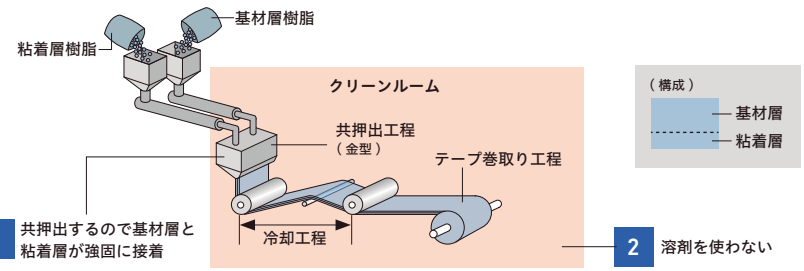
3 共押出工法：無溶剤製法で環境にやさしい生産方法

4 クリーン環境：異物が入りにくいシンプル工法


強粘着タイプ（PP 系フィルム）

■当社プロセス

特徴 1 基材層と粘着層が強固に接着されているので被着体への糊残りがほとんどありません。
2 無溶剤製法なので、環境にやさしい生産方法です。



一般物性

■ 6700 シリーズ

品名			6748C	6754A
色			透明	透明
標準厚み	μm		40	30
Haze	%		40	50
粘着力 (23℃ ,PMMA板)	180°ピール	N/25mm	6	5
	90°ピール		2.5	2
用途			輝度上昇フィルム	
			プリズム面	

■ 6800 シリーズ

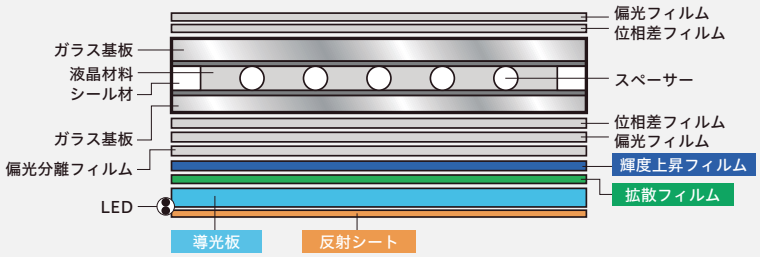
品名			6842A	6846A
色			透明	透明
標準厚み	μm		40	30
Haze	%		40	40
粘着力 (23℃ ,PMMA板)	90°ピール	N/25mm	0.4	0.1
用途			輝度上昇フィルム	
			マット面	

※記載の数値は、測定値の一例であり、保証値ではありません。

用途例

●光学フィルムの表面保護
（拡散フィルム、輝度上昇フィルム、導光板、反射シート等）

■液晶ディスプレイ断面図



テープ

バイオベーステープ

植物由来原料を使用し
CO_2排出量削減を可能にした両面テープ

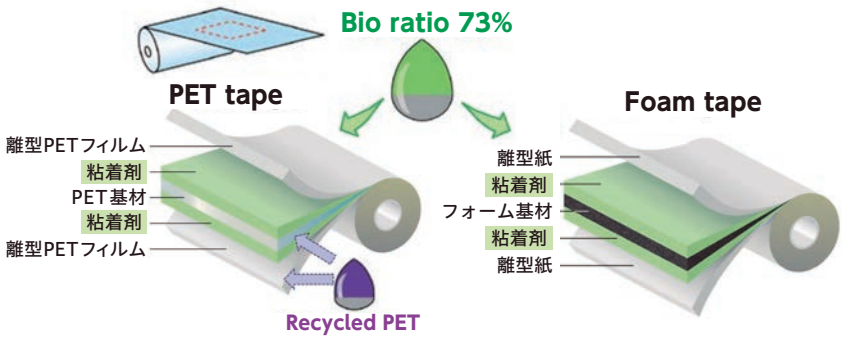
接着・粘着　防水・防塵　防振・衝撃吸収

製品HP／お問合せ

特　徴

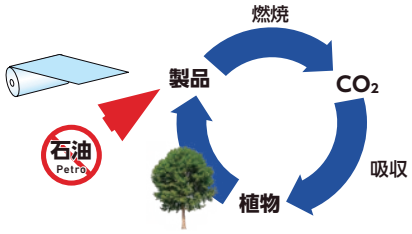
1. 粘着剤バイオ率73%
2. 石油由来品対比でCO_2排出量47%削減
3. PET基材のリサイクル比率80%以上
4. 石油由来の従来品同等以上の粘着力・保持力・曲面追従性
5. 易加工性＋豊富な厚みのラインナップ

製品構成



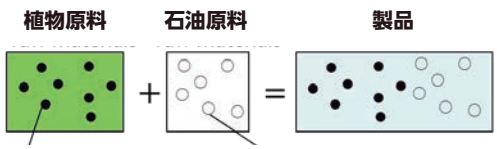
Design concept & Performance

炭素循環の考え方



Aim to “CO_2 closed loop”
⇒Switch to bio-based raw material

バイオベース炭素含有率

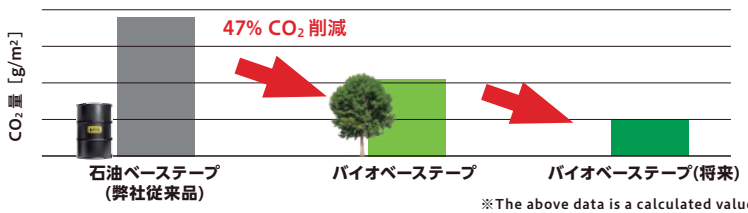


植物由来の炭素原子
一定割合で放射性炭素が含まれる

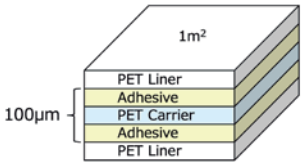
石油由来の炭素原子
放射性炭素は残っていない

Bio-based carbon content ratio ＝ 植物由来の炭素原子数(●) / 全炭素原子数(●+○)

LCAにおけるCO_2排出量（弊社計算値）



LCA is calculated on 100μm
PET tape



※The above data is a calculated value, not a measured value, so please use it as a reference value.

ラインナップと粘着力（180°ピール/せん断引張）

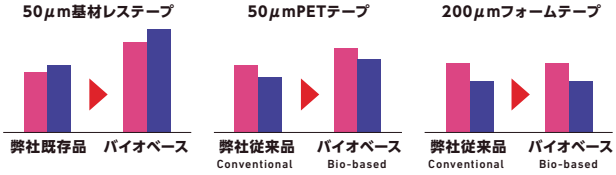
ラインナップ

Base Material	Tape Thickness (μm)														
	10	30	50	60	80	100	150	200	250	300	400	500	600	900	1100
PET Single side	●	●	●			●	●	●	●						
PET Double side	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
Light-shield Black PET Double side		●	●	●		●	●								
Carrier-less	●	●	●												
PE foam Type			●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

ラインナップ以外の仕様も調整可能です。お問い合わせください

粘着力

■ 180°ピール/SUS[N/mm]　■ せん断引張[N/mm²]



従来品と同等以上の性能を有します

テープ

フッ素系難接着用テープ（開発品）

FA/FB シリーズ

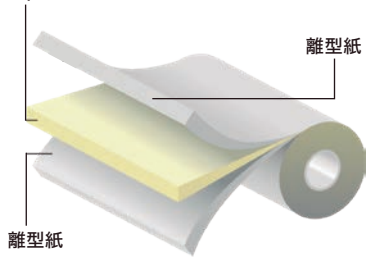
接着・粘着　その他

お問合せフォーム

特　徴

FA / FBシリーズ

50μm粘着剤（難被着体対応）



1 難被着体（フッ素樹脂やポリオレフィン等）に強力に接着

2 粘着テープのため、加熱硬化やプライマー処理が不要

3 粘着剤のベース変更や基材選択等、幅広い設計が可能

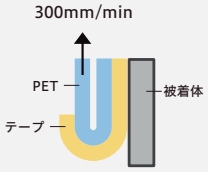
バイオミメティクスを活用し、難被着体に対し有効である添加剤を開発＆テープ化。
2 種類（FA/FB）のテープを提供しており、基材〜糊の設計まで幅広く対応可能

物　性

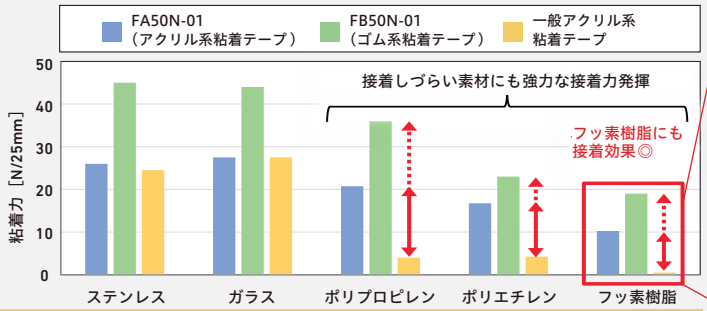
※記載の数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。

物性①：粘着力（JIS0237）

■＜測定方法＞



圧　　着：2kg ローラー（1 往復）
貼付時間：23℃, 20min
剥離条件：23℃, 180°, 300mm/min



開発粘着テープ（化合物添加）



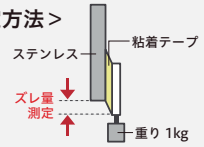
フッ素樹脂に接着

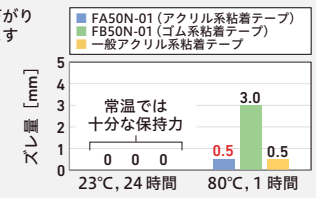
FA（アクリル系）& FB（ゴム系）共に、汎用的な粘着テープに比べて優れた粘着力を発揮◎

物性②：保持力（JIS Z 0237）

保持性能が高い事でズレ量が下がり粘着力の長期信頼性が向上します

■＜測定方法＞



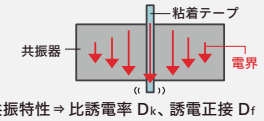


優れた耐熱性が欲しい場合は FA シリーズ

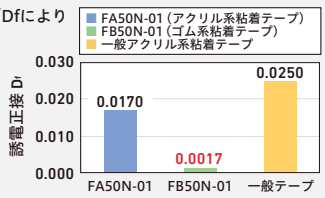
物性③：低誘電特性 Dk/Df（10GHz）

高速通信（5G）の分野では低いDk/Dfにより通信ロスを抑えることができます

■＜測定方法＞〜空洞共振法〜



共振特性⇒比誘電率 D_k、誘電正接 D_f



優れた低誘電特性＆粘着力が欲しい場合はFBシリーズ

用途例

エレクトロニクス　薬液貯蔵・輸送、高周波基板、AF/ARコート
建材 / インフラ　防汚 / 防水シート（建材、太陽光発電 等）
モビリティ　燃料電池メンブレン、エンプラ成形品固定
産業機器　ベアリング等の摺動部品、シール材/パッキン（耐薬ゴム）

例①：薬液貯蔵・輸送　耐薬性が必要なタンクや配管のライニング用途

■＜従来法＞

危険×
溶剤廃棄×



熱プレス（工程×）

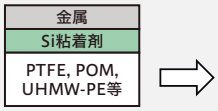


FA/FBを使う事で…
・接着信頼性
・作業安全性
・環境負荷軽減
・プロセス低減
に寄与

PTFEの脱Na処理（テープ化）や、フランジ接合迄の仮固定材として！

例②：摺動部材（オイルレスベアリング）

■＜現行＞



FA/FBを使う事で…
・接着信頼性
・再剥離性
（環境負荷軽減）
に寄与

Si 粘着剤では粘着力が物足りない時！

UV剥離テープSELFA™シリーズ

SELFA™シリーズは高い接着性と剥離しやすさを両立させたUV剥離テープです。

耐熱性と剥離技術により新しい半導体プロセスを実現

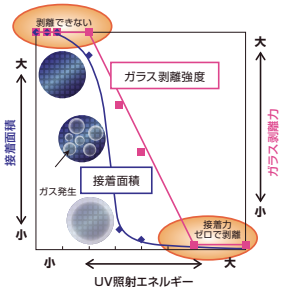
製品HP／お問合せ

特　徴

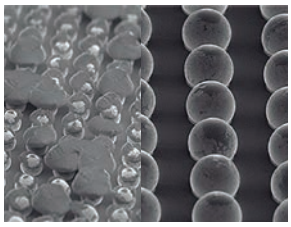
■軽剥離

超薄デバイスへの適用

ガス発生によりダメージレスで剥離



■耐熱性 / 低残渣



	一般UVテープ	SELFA™
耐熱性	×（150度以下）	220℃ @ 2hr + Reflow
残渣	×	○ 残渣レス

リフローなど各種熱工程
幅広いプロセスウィンドウ
熱工程後でも残渣レスを実現

■ラインナップ

品名	タイプ	高耐熱	剥離方法	基材種類	デバイス側 粘着種類	支持材側 粘着種類	UV波長 (nm)	UV照射量 (mJ/cm²)
HW	両面	○	ピール	耐熱フィルム	UV硬化粘着剤	ガス発生	405	3000
			ガス剥離				254	12000
HS	片面	○	ピール	耐熱フィルム	UV硬化粘着剤	-	405	3000
MP	片面		ガス剥離	PET	ガス発生	-	365	3000

テープ

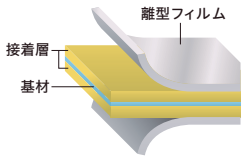
両面 耐熱高接着易剥離UVテープ(～260℃)

SELFA™ HW

接着・粘着　保護　熱マネージメント

製品HP／お問合せ

特徴・用途例

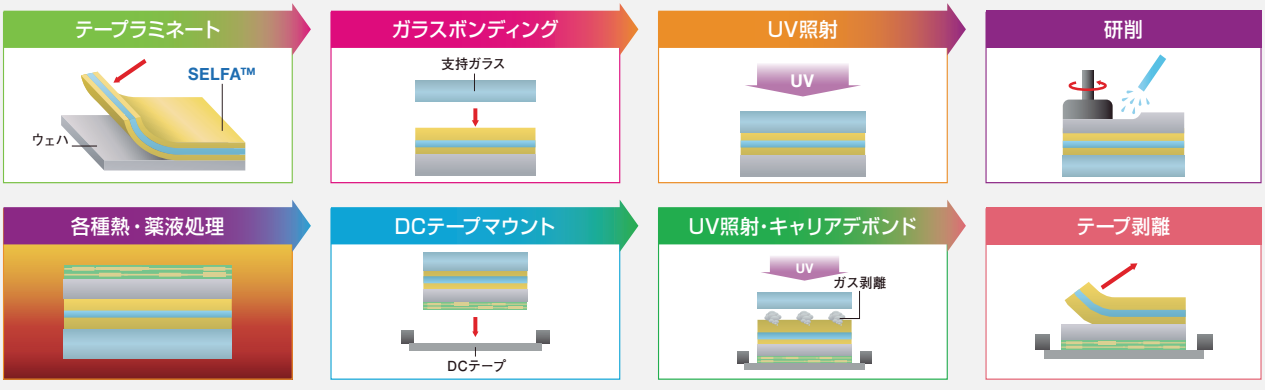


1. 両面 耐熱高接着易剥離UVテープ(～260℃)
2. テープ式ガラスサポートによりハンドリング性向上
3. ガス発生によるキャリアデボンド
4. 優れた耐熱性、耐薬品性

用途例

ガラスキャリアサポート

使用例



テープ

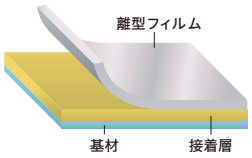
片面 耐熱高接着易剥離UVテープ（～250℃）

SELFA™ HS

接着・粘着　保護　熱マネージメント

製品HP／お問合せ

特徴・用途例



1 片面 耐熱高接着易剥離 UVテープ（～250℃）

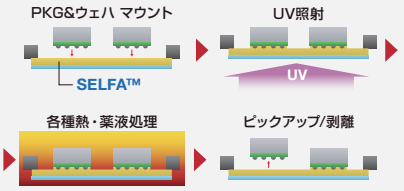
2 優れた耐熱性、耐薬品性を両立

3 プロセス耐性＋低残渣の両立

用途例

熱工程時のデバイス保護・反り矯正（リフローなど）

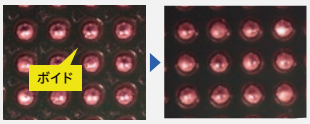
使用例



性　能



リフロー時のデラミ、テープ剥離後の残渣無し



（バンプ高さ：150um　バンプ径：250um）
糊厚調整でバンプ付きウェハにも適用可能

テープ

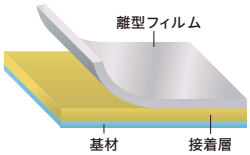
片面 自己剥離UVテープ（～90℃、ガス発生タイプ）

SELFA™ MP

接着・粘着　保護　熱マネージメント

製品HP／お問合せ

特徴・用途例



1 片面 自己剥離UVテープ（～90℃、ガス発生タイプ）

2 強接着による高い薬液耐性

3 ガス発生によるダメージレス剥離

用途例

薬液保護（UBM めっきプロセス、強酸、強アルカリ）

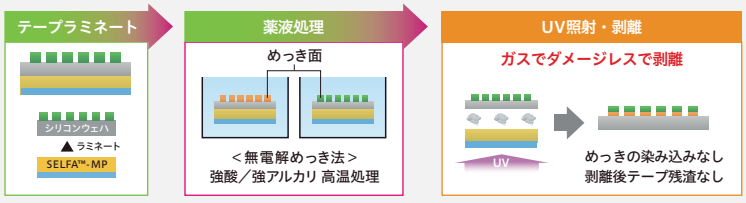
一般物性

項目		単位
テープ厚み	基材	25μm
	粘着剤	30μm

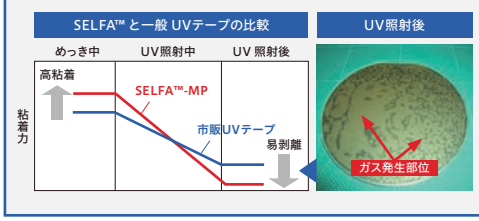
項目		単位	SUS	シリコンウェハ	金めっき
粘着力	初期	N/25mm	15.5	14.1	10.5
	UV照射後		≒0	≒0	≒0

※接着力：180° ピール 300mm/min、UV 照射：3000mJ/cm²

使用例



性　能



テープ

基板製造時レジスト表面保護用テープ

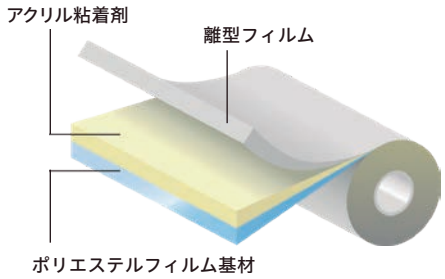
薄膜マスキングテープ

接着・粘着　保護　その他

製品HP／お問合せ

特　徴

製品構成

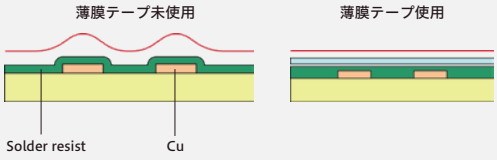


1. 最適な基板表面形成：
   平坦な基板表面形成とアンダーフィル濡れ性向上に貢献
2. 優れたマスキング：
   SRの酸素阻害防止、異物や汚染防止
3. 軽い剥離力：
   残渣なく軽く剥がれる
4. シリコーンフリー

特　性

1. 基板平坦性

ソルダーレジストのうねりをなくし、フラットな基板表面を形成。表面改質によるアンダーフィル濡れ性向上や、多段積層化に貢献。



■基板平坦性検証

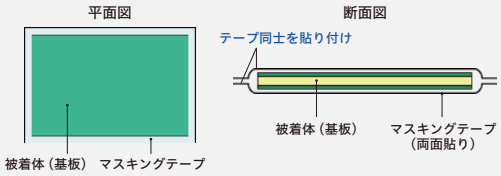
＜判定結果＞

	薄膜マスキング無し	薄膜マスキング有り
高低差	3.5 ～4.1 μm	0.9 ～1.3 μm

高低差が少なくなり、表面平坦性が向上しています。

2. 異物除去

薄膜テープを両面に貼り合せることで、SR の酸素阻害防止が可能。
露光前にローラーで異物を除去したり、基板エッジ部からの異物侵入を防ぐことも可能。



3. シリコーンフリー

粘着剤表面がシリコーンフリー ⇒基板を汚染しません

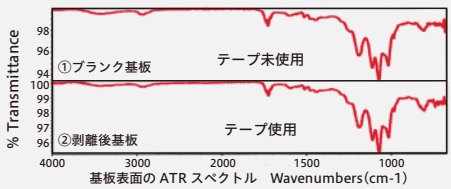
＜粘着剤表面のESCA分析結果＞

	C	O	N	Si	合計
#3250A	85.46	14.47	0.07	0.00	100.00
PETセパ品	83.61	15.21	0.12	1.06	100.00

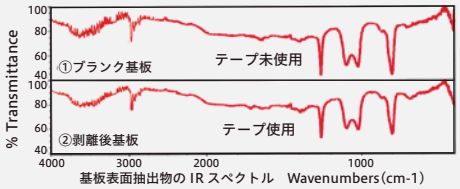
※表中の数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。

4. 軽い剥離接着力

接着昂進が小さく、露光後も糊残り無く剥離できます。

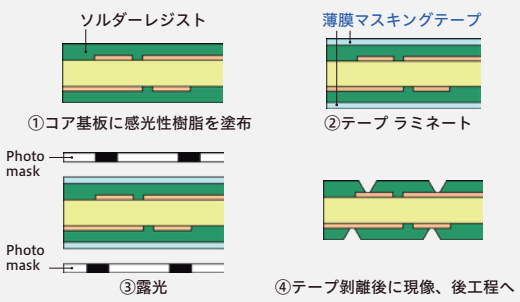


テープ未使用の基板と、テープを貼り付け剥離した基板表面を比較分析してもスペクトルに差は見られません。



テープ未使用の基板と、テープを貼り付け剥離した基板表面から得られた溶剤抽出物の分析を行いましたが、差は見られません。

想定プロセス



ラインナップ

項目		単位	#3250A	#3204	#3700
厚み	基材	μm	12	12	12
	粘着層	μm	2	4.5	8
	離型フィルム	μm	30	30	30
接着力（対SUS）		N/25mm	0.14	0.26	0.50
離型フィルム剥離力		N/25mm	0.09	0.12	0.20
トータル光透過率		%	91.9	91.6	91.2
ヘイズ		%	4.2	4.0	3.7

※表中の数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。